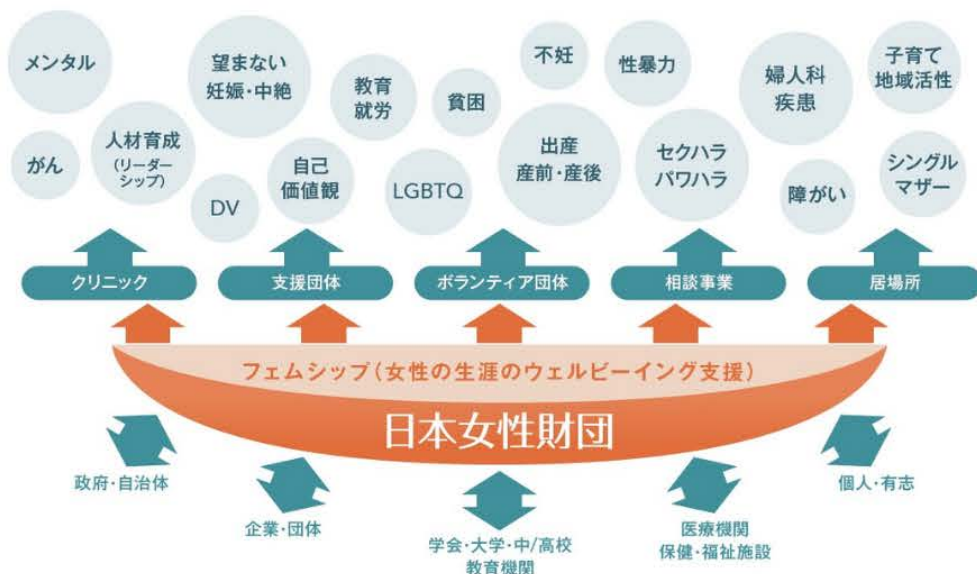


女性の社会的な健康課題解決に取り組む

第2回フェムシップドクターズ養成講座



健康課題を抱える女性 (fem) を救済する母船 (ship) — フェムシップ

フェムシップドクターズとは「女性医療」「女性支援」に特に力を入れて活動する医療職者を指す日本女性財団独自の呼称です

女性たちに、生き抜く力を。

日本女性財団

一般財団法人 日本女性財団

東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル1.2階 SPACES 大手町

TEL : 03-5211-8522 FAX : 03-5275-1192

令和6年度 独立行政法人福祉医療機構

社会福祉振興助成事業

開催目的

性暴力やDV等、被害にあった女性への対応方法を正しく知る医療職者を増やし、地域連携における医療支援の担い手となるフェムシップドクターズを養成する

受講対象

ウィメンズヘルスに関心のある医師、看護師、薬剤師、助産師、理学療法士、その他すべての医療職者、医学系学生

開催詳細

日時：2025年1月26日（日）9：00～17：30

会場：ビジョンセンター新宿マインズタワー 最寄駅：各線「新宿」駅

受講方法：会場参加1日 ※後日オンデマンド配信あり

受講料：医師（15,000円）その他（10,000円）学生（2,000円）[会場・オンデマンド配信共]

認定：インターネット試験に合格 → 参画申請 → 承認 → 認定証発行

申込はこちらから



プログラム

時間		講座内容	講師
9:00	9:20	1. 日本女性財団の理念とフェムシップドクターが期待される役割	産婦人科医 対馬ルリ子
9:20	10:00	2. 周産期メンタルヘルス	精神科医 村上寛
10:00	11:00	3. 性暴力対応看護師（SANE）の輪を地域へ広めていくには	看護師／一般社団法人代表 片岡笑美子
11:00	12:00	4. 日本も子宮頸がん征圧を目指せるか ～HPVワクチンと子宮頸がん検診の最新の知見と動向	産婦人科医 稲葉可奈子
12:00	13:00	休憩	
13:00	14:00	5. 日本版DBSの現状と課題	NPO法人フローレンス 米田有希
14:00	15:00	6. 新時代のABORTION CARE	産婦人科医 松峯美貴
15:00	15:15	休憩	
15:15	15:45	7. 妊娠葛藤・困難な状況にある女性を支援する 現場から	NPO法人ピッコラーレ 助産師 中島かおり
15:45	16:15	8. 沖縄でのユースクリニックの立ち上げ	産婦人科医 深津真弓
16:15	16:45	9. 岡山中央病院 ウィメンズメディカルセンター	産婦人科医 金重恵美子
16:45	17:15	10. 日本女性財団とフェムシップドクターズの これから	産婦人科医 高宮城直子
17:15	17:30	11. 閉会のことば	産婦人科医 対馬ルリ子

一般財団法人 日本女性財団について

すべての女性が健康で生きやすく活躍できる社会を目指して
医療・福祉・政治・経済が連携し、国政に声を届けます

私たちは、3つのテーマで活動します

Action

I 女性たちの現状を知る活動

女性たちが相談しやすい専門窓口・クリニック・居場所・オンラインなどを構築し、
女性たちの実態が把握できる活動。

すべての女性が
健康で生きやすく、
活躍できる社会を目指す

II 女性支援を拡げる活動

女性支援団体同士が連携する
プラットフォームづくりを行い、多様な団体と横連携し、
支援の輪を拡大、強化する活動。

III 情報・データを集め政策提言する活動

女性たちの実態やデータを収集し、
政府や自治体をはじめ、社会に具体的な提言を行う。
より良い社会システム構築に向けた活動。

フェムシップドクターズの活動

2024.9.30現在 **120**名 **1**道 **1**都 **2**府 **23**県

医師：91、薬剤師：4、看護師：17、助産師4、鍼灸師2、臨床心理士 2

医師内訳：産婦人科 53、泌尿器科 4、麻酔科 3、内科 4、眼科 1、精神科 2、小児科 1、アレルギー科 1、消化器外科 1 等

検診ギフト

237件

子宮頸がん検診、経腔エコー、乳腺エコー、性感染症検査、血液検査、相談等
さまざまな困難を抱え医療と繋がりを持たない女性に対し受診をプレゼントする
(令和4年度, 5年度, 6年度 独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業)

ピル処方、緊急避妊薬処方、その他処方、性感染症治療、
その他治療、ミレーナ、中絶(経口中絶薬,MVA)等、医療支援を行う

フェムシップ医療

889件

地域プラットフォーム会 開催

各地域で女性支援に関わるフェムシップドクターズ、支援団体、行政、企業
等がリアルに顔合わせをして連携し、隙間のない支援を行う

(令和4年度, 5年度, 6年度 独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業)



岩手



東京

本講座を終了した方は、フェムシップドクターズ登録申請をすることができます

当財団サイトに掲載されているフェムシップドクターズの「推薦」を受けるか、右記二次元コードより「フェムシップドクターズ登録申請」をしてください。

医師の申請



申請フォームは、日本女性財団フェムシップドクターズ推進本部にて審査し、承認されるとフェムシップドクターズとして当財団サイトに所属機関名と氏名が掲載されると共に、認定ステッカーが送付され、活動に応じて資金援助を受けられるようになります。

フェムシップドクターズ任命期間は2年です

更新を希望される場合は、その時点での最新の本講座を受講してください。更新に際しては、フェムシップドクターズのZoomミーティング、講演会、プラットフォーム連絡会、活動報告会に、積極的に参加し交流していただくことが、現状を知る機会となり隙間を作らない連携に繋がります。

医師を除く
医療職者の申請



一般財団法人 日本女性財団 概要

名称	一般財団法人日本女性財団
所在地	東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル1.2階 SPACES 大手町
設立日	2020年8月7日
ホームページ	https://japan-women-foundation.org/ 右記、二次元コードよりご確認ください
フェムシップドクターズ 養成講座専用 メールアドレス	fsdrs@japan-women-foundation.org

ホームページ



本財団は、「女性の生涯の心身と社会的なウェルビーイングを支援する」というテーマを掲げ、2020年8月、未曾有のコロナ禍の中で誕生しました。

望まない妊娠、中絶、DV、虐待、失業、貧困による栄養失調、月経困難症など、女性には特有の健康リスクがあります。そして、日本の女性に関するヘルスリテラシーは、他の先進国に比べ低いのが現状です。

日本女性財団は、包括的に女性 (fem) の人生を支え、救済して乗せる母船 (ship) をイメージしその活動を「femship」と表現しています。

支援を必要としている女性たちを、フェムシップドクターズや支援団体が窓口となって、適切な専門機関、継続的な支援に繋ぎ、また、多くの企業や組織と連携して社会課題解決のための活動を展開します。あなたも femship に乗船し、社会を動かしませんか。



代表理事 対馬ルリ子 (産婦人科医)